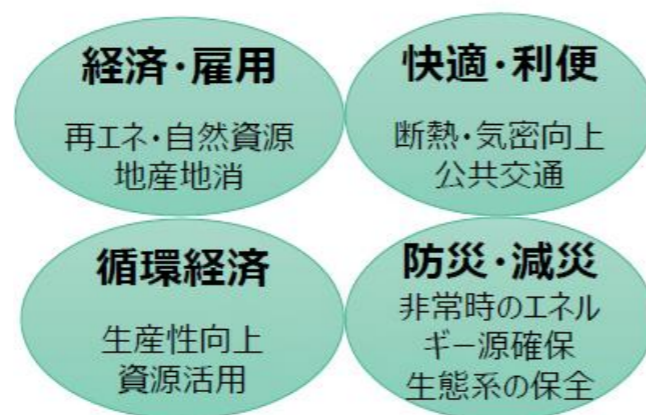


地域脱炭素ロードマップの概要

～地方からはじまる、次の時代への移行戦略～

なぜ、今、取組みが必要なのか

地域脱炭素は、脱炭素を成長の機会と捉える時代の地域の成長戦略。自治体・地域企業・市民など地域の関係者が主役になって、今ある技術を適用して、再エネ等の地域資源を最大限に活用することで実現でき、経済を循環させ、防災や暮らしの質の向上等の地域の課題をあわせて解決し、地方創生に貢献できる。



～脱炭素先行地域について～

脱炭素に向かう先行的な取組として、民生部門(家庭やビル等)の電力消費に伴うCO₂排出を実質ゼロとする地域。2025年までに道筋をつけ、2030年までに達成。全国で少なくとも100か所以上つくる予定。

脱炭素に関わる個別分野別の対策・促進施策

産業、暮らし、交通、公共等のあらゆる分野で、地域の強みを生かして地方創生に寄与するように進めることが重要

(1) 地域共生・裨益型の再エネ利活用促進

- ・建築物の屋根等の未利用スペースでの初期費用ゼロ型の自家消費型太陽光発電の促進
- ・地域共生・裨益型の優良再エネの顕彰等【経済産業省・環境省】
- ・既存の系統線や自営線等を活用した地域再エネの地産地消/面的利用の推進【経済産業省・環境省】

(2) 住宅・建築物

- ・庁舎や学校等の公共施設の新築・改修時の省エネ性能向上の推進【環境省・国土交通省・文部科学省・関係省庁】
- ・地方自治体による住宅・建築物の省エネ性能向上の推進【経済産業省・国土交通省・環境省・文部科学省】
- ・建築物への木材利用の促進【農林水産省・国土交通省】

(3) まちづくり・交通・観光

- ・ゼロカーボン・ドライブ普及の基盤整備(充電設備等、特に公用車の電動化)【環境省・経済産業省・国土交通省】
- ・コンパクト・プラス・ネットワークの推進【国土交通省】
- ・ウォークアブルな都市空間の形成の推進【国土交通省】
- ・公共交通機関の利用促進【国土交通省】
- ・都市内のエリア単位の脱炭素化の推進【国土交通省】
- ・環境に配慮した優良な民間都市開発事業への支援等による都市再生の推進【国土交通省】
- ・スマートシティの推進【内閣府・総務省・経済産業省・国土交通省】
- ・都市公園への再生可能エネルギーの導入推進【国土交通省】
- ・国立公園等における観光拠点・ツアーの脱炭素化【環境省】

(4) 地域経済・生活を支える産業(商工業・農林水産業)

- ・中小企業の省エネ・再エネ導入等の取組の一層の推進【経済産業省・環境省】
- ・エネルギー企業の取組の推進【経済産業省】
- ・営農型太陽光発電やバイオマスなど農山漁村再エネの推進【農林水産省・環境省】
- ・ICTや未利用エネを活用するスマート農業【農林水産省】
- ・農林業機械、漁船、用排水機等の脱炭素化【農林水産省】
- ・バイオマス産業都市構想の推進【農林水産省】
- ・有機物の施用等による農地土壌への炭素貯留【農林水産省】

(5) 循環経済への移行

- ・プラスチック資源循環の促進【環境省・経済産業省】
- ・家庭ごみ有料化等を通じたごみ減量化の推進【環境省】
- ・使用済み製品等のリユースの普及拡大【環境省】
- ・太陽光パネル、蓄電池等の脱炭素設備機器の循環利用メカニズムの構築【経済産業省・環境省】

(6) NbS(Nature-based Solutions)等の自然の力を活かした脱炭素化

- ・里山資源の活用と里山未来拠点の形成【環境省】
- ・国土全体での生態系の保全・再生【農林水産省・環境省・国土交通省】

(7) 地域の生活・循環経済を支えるインフラ

- ・廃棄物処理システムのトータルでの脱炭素化【環境省】
- ・上下水道施設の脱炭素化に向けた施設の更新・集約再編等【国土交通省・厚生労働省】
- ・広域的・効率的な下水道バイオマス等の有効利用による創エネ等の推進【国土交通省】
- ・下水熱の周辺地域内での活用【国土交通省】
- ・物流・人流を支える商用車等の電動化・脱炭素化【国土交通省・経済産業省・環境省】